

40周年によせて



公益財団法人東京しごと財団
理事長

中山 正雄

公益社団法人昭島市シルバー人材センター設立40周年を心よりお祝い申し上げます。

このたび40年の節目を迎え、シルバー人材センター事業に携わる役職員の皆様、会員の皆様には、感慨もひとしおのことと存じます。シルバー人材センター事業は、昭和49年に東京都で発足し、現在では都内58センター全体で、8万2千人を超える会員を擁する大きな事業に発展して参りました。

その中で、昭島市シルバー人材センターは、昭和50年の設立以来、着実に実績を重ね、会員数は全国的に減少傾向が続く中、千人を超え前年から増加するとともに、契約金額や受託件数、就業延人員が毎年増加するなど、大きな発展を遂げられ、地域に根ざした事業活動を展開されておられます。これも役職員をはじめとする関係者の皆様による日頃からのご努力の賜物と深く敬意を表する次第であります。私達、東京都シルバー人材センター連合といたしましても、引き続き皆様と一体となり、事業の拡充・発展に努めて参る所存です。結びに、会員の皆様はじめ関係各位のご健勝と、昭島市シルバー人材センターの一層の発展を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



40周年によせて



公益社団法人昭島市
シルバー人材センター顧問

黒岩 茂

昭島市シルバー人材センター設立40周年誠にありがとうございます。30周年の記念行事が昨日のように思い出されますが、もう10年の時が過ぎたと思うと感無量です。

シルバー人材センターは市民との信頼関係の上に成り立っている唯一の組織的な高齢者による就業団体です。常にニーズに沿った誠実な就業や地域の一員としての社会活動にも積極的に参加し絆を深め、信頼に答えて行かなければならない責務を負っています。

今後とも「自分はまだやれるぞ」「みんなも頑張ってるじゃないか」と感じあえる体験を通して、人とのつながりの中で支えてもらっている自分に気づき、多様な生き方を尊重しながら自分にできる事を追及して行く、そして自分や仲間が誇りが持てる潤い豊かなセンターであり地域であってほしいと願います。

40周年に際し今日までの発展に関わる関係各位のご支援ご尽力に対し感謝申し上げますと共に、センターの益々の隆盛と皆様方の元気での活躍を心よりお祈り致します。